



当施設の栄養士がカゴメのレシピコンテストに挑戦しました。カゴメのトマトソースを活用し、大量に食事を作る必要がある給食現場でも、効率的に美味しいトマト料理を作ろうというコンセプトの大会です。最終選考のWEB投票まで残り、なんと入賞することが出来ました！簡単に作れる料理なので是非ご家庭でもお試しください。

簡単スパイシートマトチキン

◆材料(1人分)◆
分量(g)
・鶏むね肉 100g
・小麦粉 10g
・塩コショウ 0.1g
・トマトソース 25g
・カレー粉 1~2g

◆レシピ◆
①トマトソースとカレー粉をボールに入れ、混ぜる
②とりむね肉を一口大に切り、①に1時間漬け込む
③汁気を切った②に小麦粉と塩コショウを加えた粉をまぶし、160℃で4分揚げる
④お皿にレタス、チキンを盛り付ける



職員コラム

4年前に初孫のももちゃんが誕生しました。娘は東京に住んでおり、名古屋に里帰りし、出産しました(大同病院にて)。娘が東京に戻ってからは、たびたび顔を見に行っておりました。しかし、昨年初めからコロナが流行し、東京にも行けなくなりました。その間にももちゃんの妹が今年の5月に生まれましたが、里帰り出産がかなわず、私はまだ抱っこすることも出来ていません。娘から「予防接種の2回目が終わったら来てくれる？」と聞かれましたが、高齢者施設に勤務しているので行けないことを話し、理解してもらいました。その代わりにいつも写真や動画などを見ていますが、孫の成長は早く、出来ることがかなり増え、時の流れの速さを痛感しています。今は一緒に暮らしている保護猫のメルに癒されながら、早くももちゃん達に会える日を楽しみに、コロナの収束を願っています。

編集後記

今年度もゆうあい通信10月号を無事発行することができました。毎年ゆうあい通信10月号を発行すると「今年も半分以上過ぎたのか」という気持ちになります。秋は暑い日と肌寒い日が入りまじっているのが、肌寒い日に半袖を着てしまい震えながら通勤、退勤するということがあり、気持ちが落ち込んでしまいます。更に私は寒いのが苦手なので、肌寒さを感じるたびに冬の気配を感じ取り、暗い気持ちになります。しかし、冬には今年度最後のゆうあい通信発行という大事な仕事があります。暗い気持ちも吹き飛ばす勢いで、次回の1月号も気合を入れて作成していきますので、どうぞよろしくお祈りします。

ご寄付ありがとうございました
2021.7月から9月受付(順不同)
東徳夫様、日高美鈴様、日高洋子様

苦情窓口案内

施設に対するご意見、ご要望は、相談員までお気軽にご連絡ください。

相談員・・・平野、小方
電話:052-217-8715

7月～9月の苦情件数: 0件

また、外部の連絡先として以下の窓口もあります。ご参考にしてください。

- ・愛知県国民健康保険団体
介護サービスに関する相談
電話 052-971-4165
- ・名古屋市
健康福祉局高齢福祉部介護保険課指導係
電話 052-972-2592

ゆうあい通信

2021年10月 (第二十二号)



特別養護老人ホーム
ゆうあいの里大同

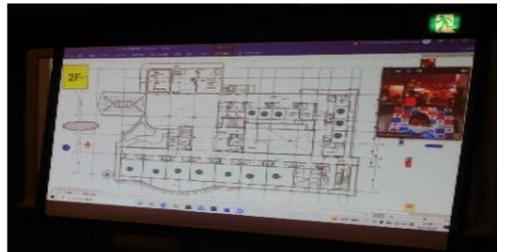
【理念】
人の心を大切にし、皆様に安らぎと感動を提供することが、私たちの使命です。

【基本方針】

- ・利用者様の尊厳を守ります。
- ・安全を最優先します。
- ・質の高い介護サービスを提供します。
- ・地域社会に貢献します。

オンライン防災研修

9月22日にオンラインで消防署の防災研修を実施しました。コロナ禍でオンライン研修を実施する機会も増えてきましたが、数十人の職員が集まってオンライン研修を受けるのは初めてなので少し緊張しました。研修の内容は、夜勤時に火事が起きたら職員はどのように行動するべきかを、施設の図面を見ながら消防署の人と一緒に話し合うというものでした。まず、現場で火事を確認した職員がインカムで職員全員に火事であることを伝える。火事の報告を受けた職員たちは一番近くにある消火器を持って現場に向かい、初期消火をする。初期消火は3分以内。腰の高さまで火がある場合はその場にいる入居者を避難させ、煙が外へ出ていかないように扉を閉める。この流れを、図面を見ながら確認しました。当施設では以前から火事発生時のアクションカードを作っており、この内容は同一であったので、消防署の方からお墨付きを頂けたみたいで、心強くなりました。

これからもアクションカード通りに動けるように定期的な訓練を実施して、万が一火事が起きてしまった場合に素早く入居者、職員の安全確保ができるよう、備えていきます。

10月からの面会について

10月から緊急事態宣言は解除されましたが、まだ収束とは言えない状況です。完全に制限のない面会を実施することは時期尚早と判断し、当面はガラス越しでの面会を実施することとしました。以下に面会方法等を記載しますので、ご確認をお願いします。

◆場所:正面玄関横ガラス越し ◆人数:制限なし ◆10分以内 ◆時間:13:00～、13:20～、13:40～
◆申し込み:予約制 TEL052-217-8715 相談員迄 ◆月に1回

「パタカラ体操」で食事を安全に！
経口摂取で長生き！



9月20日敬老の日を迎え、現在当施設の最高齢は106歳の女性の方です。他に100歳以上の方が5名いらっしゃいます。

「この6名の方の元気の元は？」と考えてみると、共通点はお食事をしっかり食べられている事です。

高齢になると、徐々に口の筋肉や舌の動きが弱まるため、嚥下機能(飲み込む力)が低下し、食べ物を誤嚥して肺炎になってしまうことがあります。

当施設では、安全に食事が摂れるよう食事の前に職員と一緒に「パタカラ体操」を実施しています。これは発声により舌や口周りの筋肉をストレッチしたり動かす体操です。入居者の皆さんには、毎日食事を安全に美味しくたくさん食べて、いつまでも健康で過ごして頂きたいと願いながら、今後も一緒に「パタカラ体操」を続けていきます。



介護事故発生時の取組

今年度から「安全対策担当者」の選任が義務化されました。「安全対策担当者」は、外部の安全対策の研修を受けた職員が選任されその業務にあたります。介護事故の発生はどのような環境においても起こり得る問題です。事故を予防していくためには、把握できるリスクはすべて把握し防ぐことのできる事故はできる限り未然に防いでいくことが重要です。そのために「事故から学ぶ」ために活用する「介護事故報告書」があります。介護事故報告書の活用は、その隠れた事故リスクを明らかにすることで「見える化」し、次の事故を起こさないための対策として有効です。介護事故はその程度により行政への報告義務があります。(行政への報告を要する介護事故とは、医師の診断を要した事故や死亡事故が該当します。)

2021年度当施設の報告件数は1件(上腕骨遠位端骨折)です。(2020年度・鎖骨骨折1件・手首骨折1件)今後も介護事故発生の無いように、危険予知、防止対策にとり組んでまいります。

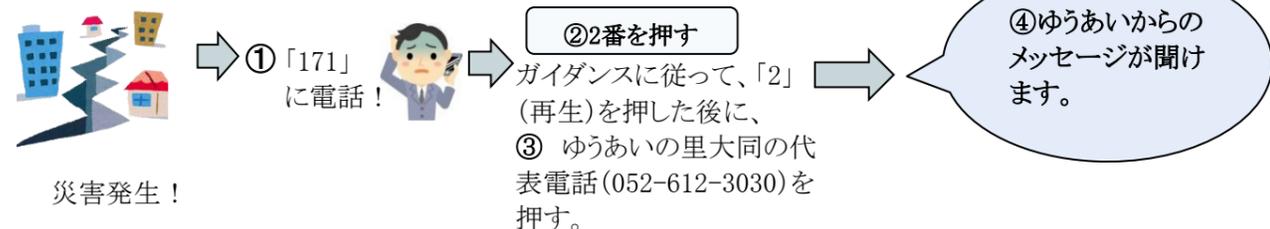
報告書内容

1. 事故状況(受診や治療の有無、入院、死亡等)
2. 事業所の概要(法人名や施設名等)
3. 対象者(氏名や性別、要介護度等)
4. 事故の概要(発生日時、場所、事故の種別、事故内容、発生状況等)
5. 事故発生時の対応(事故に対しどのような対応を行ったか)
6. 事故発生後の状況(利用者の事故後の状況、家族への連絡、連絡した関係機関等)
7. 事故の原因分析(発生要因の分析)
8. 再発防止策(再発を防止するために講じた策とその結果等)
9. その他特記事項

災害発生時の安否確認方法(災害伝言ダイヤルを使用する)

災害発生時は被災地の方の安否を気遣う電話が増加し、繋がりにくい状況になります。災害時の安否確認は「災害伝言ダイヤル」を利用して、施設に直接安否確認の電話を入れることは、ご遠慮ください。

下図の①、②、③、④の手順でお願いします。



「災害伝言ダイヤル」使用时にはこの記事を参考に操作できるよう、この記事は目立つところに保管をお願いします。

日常の行事・レクリエーション

日々のレクリエーション



ペットボトルボーリング



脳トレゲーム



色当てゲーム



サイコロゲーム

季節のイベント・喫茶など



夏にぴったりのアイスクリームやかき氷を作って食べました。甘くて美味しいチョコレートやバナナアイスが口の中に広がって大好評でした。



スイカ割り

スイカ割りイベントを開催しました。大きくて固いスイカは簡単には割れずにご苦労なりましたが、見事に割れたスイカをおやつに提供しました。とてもおいしかったです。

第21回 ゆうあい祭



ゆうあい祭の様子

9月27日(月)28日(火)2日間に分けて毎年恒例の施設イベント「ゆうあい祭」を開催しました。今年も新型コロナウイルスの影響もあり、ご家族様の参加は中止とする判断をしましたが、毎年施設の祭りを楽しみにされている入居者の方に喜んでいただけるよう、企画しました。「たこ焼き」や「フライドポテト」「チョコバナナ」などの屋台を出し、祭りの雰囲気が出る飾りつけを行いました。今年も「たこ焼き」は美味しいと大評判でした。盆踊りで「炭坑節」や「河内おとこ節」などを歌って踊り、和太鼓を叩き祭りの雰囲気を味わいながら最後まで大盛り上がりでした。

